

見積様式入力方法

■入力時の留意事項

- ・ **ブルー**のセル=関数が入っています。修正不可です。
- ・ **ピンク**のセル=関数が入っています。修正可です。
- ・ **グリーン**のセル=プルダウンから選択です。
- ・ 数値のコピーは**一部を除き値貼付が原則**ですので注意してください。

	使用するシート	入力手順（各シートの注記もご参照ください）
基本入力	従事者明細	案件に従事する方の情報を入力いただきます。 A列の従事者キーが個人番号になります。 従事者名・担当業務・所属先・生年月日・最終学歴・卒業年月は直接入力、分類・格付はプルダウンより選択ください。分類は所属先ごとに枝番を変えてください。 従事者明細シートに従事者名等必要項目を入力いただくと、人件費、旅費、業務従事者名簿シートでは従事者キーを入力いただくことで必要項目が反映されます。
	様式1	B3セルでスキーム名を選択し、B7セルに提案事業名、B8セル事業提案法人名を入力してください。
明細入力	様式2_1人件費 2_2その他原価・一般管理費等	①従事者キー、拘束日数、稼働日数を入力ください。直接人件費が確定し、その他原価・一般管理費等を算出する数字が自動計算されます。 ②その他原価・一般管理費等を算出するため、所属分類をプルダウンより選択し、経費率（%）を入力ください。デフォルトは上限金額にしております。
	様式2_3機材費	機材様式（別紙明細）を入力いただくことで各項目1行目に数字が入ります。必要に応じ、それ以外の項目を入力ください。
	機材様式（別紙明細）	各項目の詳細（品名、仕様、単価、数量）を入力ください。労務費を計上する場合は、単価、日数（数量）を入力ください。
	様式2_4旅費	従事者キー、渡航日数を入力後、 ①航空賃：航空経路欄に航空賃の内訳を入力後（注意：国内空港税、発券手数料は 税抜金額 で）、経路番号を選択ください。航空賃、クラスが従事者ごとに自動で入力されます。 ②日当：現地業務日数が自動入力。変更が必要な場合は直接入力してください。 ③宿泊料：現地業務日数から-2日がデフォルトで自動入力。変更が必要な場合は直接入力してください。 ④内国旅費：ガイドライン参照の上、必要な場合は、定額か実費を入力してください。
	様式2_5現地活動費	現地活動費は、各項目円建てで入力ください。備考に外貨、適用レート（見積金額作成時のJICAレート）、委託内容等を入力ください。
	様式2_6本邦受入活動費&管理費	①普及実施、案件化、普及促進は本邦受入活動を実施できます。必要項目を入力ください。 ②管理費は経費率（%）を入力ください。
	業務従事者名簿	従事者キーを入力することで必要項目が埋まります。
	見積書について	<様式2_3機材（別紙含む）、様式2_4旅費、様式2_5現地活動費、様式2_6本邦受入活動費OR国内研修費>については取得見積書に番号を付けていただき、各々の番号を見積根拠資料番号欄に記載ください。

【採択された企業様は下記参照ください。】

最終見積金額内訳（表紙が必要）	見積金額内訳書と同じファイルを使用します。様式1のB5セルのプルダウンから【最終見積金額内訳書】選択してください。押印が必要な表紙シートに日付、代表者を記載の上、最終見積書として保存してください。印刷し、代表者印を押印の上、PDFで保存してください。
契約金額内訳書〔附属書Ⅲ〕 業務従事者名簿〔附属書Ⅳ〕	見積金額内訳書と同じファイルを使用します。様式1のB5セルのプルダウンから【契約金額内訳書】選択することで作成されます。契約金額内訳書、業務従事者名簿として保存してください。
年度毎内訳	契約交渉後、契約金額が確定した段階で、各事業部（国内事業部/民間連携事業部）の担当者に、年度毎の支出予定額を試算の上、提出ください。

事前に入力のこと

従事者キー	従事者名 (居住地) (注3)	担当業務	分類 (注1)	所属先	格付	生年月日	最終学歴 (注2)	卒業年月 (注2)
1	国○●男 (大阪)	業務主任/事業計画策定	Z	株Y○Zホールディングス	2	1955年10月10日	○○工業大学卒 △△△大学院修了	19**年3月 19**年9月
2	○○ 一朗 (大阪)	開発課題1/需要調査	Z	株Y○Zホールディングス	3	1971年8月10日	○○工業高校卒	200*年3月
3	△△ ○子 (神奈川)	事業化調査/操作指導	Z	株Y○Zホールディングス (補強: SSS大学)	4	1990年12月2日	○○○○○大学卒	20**年3月
4	○際 E郎 (東京)	チーフアドバイザー/開発 課題2/市場調査	A-1	株FF○コンサルタント	2	1966年11月11日	○○○○○大学卒	19**年3月
5	○△ 太郎 (東京)	パートナー連携	A-1	株FF○コンサルタント	4	1965年12月24日	○○○○○大学卒	19**年3月
6	阿部 △△ (千葉)	海外市場調査	A-1	株FF○コンサルタント	6	1990年11月23日	○○○○○大学卒	20**年3月
7	鈴○ 花子 (ハノイ)	環境社会配慮調査	B-1	DD○コンサル(株)	5	1980年7月21日	○○○○○大学卒	200*年3月
8	△● 次郎 (長野)	運営計画/開発効果	B-2	GG○科学	5	1999年5月5日	○○○○○大学卒	20**年3月
9	国際 太○ (埼玉)	法制度調査	C-1	個人	3	1970年6月10日	○○○○○大学卒	19**年3月
10	協力 ○○ (京都)	システム設計	C-2	○○大学	4	1966年2月11日	○○○○○大学卒	19**年3月
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								

(注1) 外部人材については所属分類が3種類あります。その他原価、一般管理費等を算出するため、所属先ごとに分類・枝番を選択してください。提案企業はZを選択ください。提案法人、外部人材 (A, B, Cの番号順) の順に記載ください。

A. コンサルティング企業 B. コンサルティング企業以外の法人 C. 個人 Z. 提案企業

(注2) 業務従事者の最終学歴 (卒業年月) が大学院卒以上の場合、大学学歴と大学卒業年月もあわせて記載願います。

(注3) 業務従事者の居住地 (都道府県) を記載ください。

中小企業海外展開支援事業（普及・実証事業）

見積金額内訳書

提案事業名 〇〇〇国〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇事業
 事業提案法人名 (提案法人名)

見積金額 28,999,080 円

スキーム毎の上限額内で計上ください

I. 人件費（外部人材の活用費としてのみ計上）	15,614,000 円
1. 直接人件費	6,229,000 円
2. その他原価	5,801,000 円
3. 一般管理費等	3,584,000 円
II. 直接経費	10,257,000 円
1. 機材製造・購入・輸送費	2,650,000 円
2. 旅費（①+②）	5,213,000 円
①航空賃	1,997,000 円
②日当・宿泊料、内国旅費	3,216,000 円
3. 現地活動費	1,406,000 円
4. 本邦受入活動費	988,000 円
III. 管理費	980,000 円
IV. 小計	26,851,000 円
V. 消費税及び地方消費税の合計金額（小計の8%）	2,148,080 円
VI. 合計	28,999,080 円

見積金額内訳明細

I. (外部人材に係る) 人件費

15,614,000円

1. 直接人件費

6,229,000円

旅費の現地業務期間(日数)と合うようにしてください。

(1) 現地業務

従事者 キー	氏名口	担当業務	格付 (号)	月額単価 (円)	派遣期間 (M/M)	金額 (円)	所属分類	拘束 日数
4	○際 E 郎 (東京)	チーフアドバイザー/開発課題2/ 市場調査	2	1,024,000	1.00	1,024,000	A-1	30
5	○△ 太郎 (東京)	パートナー連携	4	744,000	1.00	744,000	A-1	30
6	阿部 △△ (千葉)	海外市場調査	6	508,000	0.33	167,640	A-1	10
7	鈴○ 花子 (ハノイ)	環境社会配慮調査	5	600,000	0.33	198,000	B-1	10
8	△● 次郎 (長野)	運営計画/開発効果	5	600,000	0.33	198,000	B-2	10
9	国際 太○ (埼玉)	法制度調査	3	910,000	1.10	1,001,000	C-1	33
10	協力 ○○ (京都)	システム設計	4	744,000	0.50	372,000	C-2	15
					小計	4.59	3,704,640	138

行が足りない場合は19~26行
を選択し、再表示させてく
ださい。それでも不足の時は、

(2) 国内業務

従事者 キー	氏名口	担当業務	格付 (号)	月額単価 (円)	派遣期間 (M/M)	金額 (円)	所属分類	稼働 日数
4	○際 E 郎 (東京)	チーフアドバイザー/開発課題2/ 市場調査	2	1,024,000	0.50	512,000	A-1	10
5	○△ 太郎 (東京)	パートナー連携	4	744,000	0.40	297,600	A-1	8
6	阿部 △△ (千葉)	海外市場調査	6	508,000	0.35	177,800	A-1	7
7	鈴○ 花子 (ハノイ)	環境社会配慮調査	5	600,000	1.50	900,000	B-1	30
8	△● 次郎 (長野)	運営計画/開発効果	5	600,000	0.25	150,000	B-2	5
9	国際 太○ (埼玉)	法制度調査	3	910,000	0.25	227,500	C-1	5
10	協力 ○○ (京都)	システム設計	4	744,000	0.35	260,400	C-2	7
					小計	3.60	2,525,300	72

行が足りない場合は54~61
行を選択し、再表示させてく
ださい。それでも不足の時は、
行を挿入してください。

(3) 直接人件費合計

	派遣期間 (M/M)	金額 (円)
(小計(1)+小計(2))	8.19	6,229,940
(千円未満切捨)		6,229,000

I. (外部人材に係る) 人件費

2. その他原価 5,801,000 円

3. 一般管理費等 3,584,000 円

所属分類	所属先	直接人件費	その他原価		一般管理費等	
		金額 (所属先別)	率	金額 (直接人件費 × その他原価率)	率	金額 (直接人件費 + その他原価) × 一般管理費等率
A-1	株FF〇コンサル タント	2,923,040	120%	3,507,648	40%	2,572,275
B-1	DD〇コンサル(株)	1,098,000	75%	823,500	40%	768,600
B-2	GG〇科学	348,000	75%	261,000	40%	243,600
C-1	個人	1,228,500	65%	798,525	0%	0
C-2	〇〇大学	632,400	65%	411,060	0%	0
	小計	6,229,940		5,801,733		3,584,475
	(千円未満切捨)	6,229,000		5,801,000		3,584,000

Ⅱ. 直接経費

10,257,000 円

1. 機材購入・輸送費

2,650,000 円

(1) 機材製造・購入費等は下記のみ計上可
①普及・実証、普及促進

(1) 機材製造・購入費等

2,250,000 円

費目		単価 (円)	数量	金額 (円)	備考
製① 造本 費・邦 購機 入材				1,900,000	別紙明細書①のとおり
				0	
				0	
小計				1,900,000	
製② 造現 費・地 購機 入材				200,000	別紙明細書②のとおり
				0	
				0	
小計				200,000	
③ 現 費地 工事				150,000	別紙明細書③のとおり
				0	
				0	
小計				150,000	
小計 (①+②+③)				2,250,000	

(千円未満切捨)

(2) 輸送費・保険料・通関手数料は下記のみ計上可
①普及・実証、普及促進
②案件化、PPP、SDGsで機材を
持ち帰る場合

(2) 輸送費・保険料・通関手数料

100,000 円

費目		単価 (円)	数量	金額 (円)	備考
輸送費一式		100,000	1	100,000	輸送費、通関手数料、海上保険料込
				0	
				0	
小計				100,000	

(千円未満切捨)

(3) 関税・付加価値税(VAT)等は下記のみ計上可
①普及・実証、普及促進
②案件化、PPP、SDGsで機材を
持ち帰る場合

(3) 関税・付加価値税(VAT)等

300,000 円

費目		単価 (円)	数量	金額 (円)	備考
関税		200,000	1	200,000	CIF価格の○%
VAT		100,000	1	100,000	CIF価格の△%
				0	
小計				300,000	

(千円未満切捨)

小計 (1) + (2) + (3)

2,650,000 円

II. 直接経費

2. 旅費

航空賃	1,997,000 円
日当・宿泊料、国内旅費	3,216,000 円

日当・宿泊費が連続して30日を超える場合の31日から60日までの上限額は日当3,420円、宿泊費10,440円、連続して60日を超える場合の61日目以降の上限額は日当3,040円、宿泊費9,280円となります。このため長期派遣の場合には、日当・宿泊の行を単価毎に分けて記載ください。単価はプルダウンより選択ください。日数は現地業務期間がデフォルトで入っています。修正が必要な場合は直接入力ください。日当を選べば宿泊料は自動で入りま

日数は日当日数から-2日がデフォルトで入っています。修正が必要な場合は直接入力ください。

従事者キー	氏名口	担当業務	現地業務期間(日数)	航空賃(円)	経路番号	搭乗クラス(Y/C)
1	国○●男(大阪)	業務主任/事業計画策定	15	224,815	2	C
1	国○●男(大阪)	業務主任/事業計画策定	15	224,815	2	C
2	○○ 一朗(大阪)	開発課題1/需要調査	15	135,565	3	Y
2	○○ 一朗(大阪)	開発課題1/需要調査	10	135,565	3	Y
3	△△ ○子(神奈川)	事業化調査/操作指導	30	140,473	5	Y
3	△△ ○子(神奈川)	事業化調査/操作指導	5			
4	○際 E 郎(東京)	チーフアドバイザー/開発課題2/市場調査	15	108,918	1	Y
4	○際 E 郎(東京)	チーフアドバイザー/開発課題2/市場調査	15	108,918	1	Y
5	○△ 太郎(東京)	パートナー連携	15	108,918	1	Y
5	○△ 太郎(東京)	パートナー連携	15	108,918	1	Y
6	阿部 △△(千葉)	海外市場調査	10	108,918	1	Y
7	鈴○ 花子(ハノイ)	環境社会配慮調査	10	55,650	6	現地国内移動
8	△● 次郎(長野)	運営計画/開発効果	10	140,473	5	Y
9	国際 太○(埼玉)	法制度調査	25	129,973	4	Y
9	国際 太○(埼玉)	法制度調査	8	129,973	4	Y
10	協力 ○○(京都)	システム設計	15	135,565	3	Y

日当(円)	宿泊料(円)*	日本の国内旅費(円)	小計(円)
3,800 × 15 日 = 57,000	11,600 × 13 泊 = 150,800	2,200	210,000
3,800 × 15 日 = 57,000	11,600 × 13 泊 = 150,800	2,200	210,000
3,800 × 15 日 = 57,000	11,600 × 13 泊 = 150,800	2,200	210,000
3,800 × 10 日 = 38,000	11,600 × 8 泊 = 92,800	2,200	133,000
3,800 × 30 日 = 114,000	11,600 × 30 泊 = 348,000	0	462,000
3,420 × 5 日 = 17,100	10,440 × 3 泊 = 31,320		48,420
3,800 × 15 日 = 57,000	11,600 × 13 泊 = 150,800	4,870	212,670
3,800 × 15 日 = 57,000	11,600 × 13 泊 = 150,800	4,870	212,670
3,800 × 15 日 = 57,000	11,600 × 13 泊 = 150,800	4,870	212,670
3,800 × 15 日 = 57,000	11,600 × 13 泊 = 150,800	4,870	212,670
3,800 × 10 日 = 38,000	11,600 × 8 泊 = 92,800	0	130,800
3,800 × 10 日 = 38,000	11,600 × 9 泊 = 104,400	0	142,400
3,800 × 10 日 = 38,000	11,600 × 8 泊 = 92,800	12,000	142,800
3,800 × 25 日 = 95,000	11,600 × 23 泊 = 266,800	2,435	364,235
3,800 × 8 日 = 30,400	11,600 × 6 泊 = 69,600	2,435	102,435
3,800 × 15 日 = 57,000	11,600 × 13 泊 = 150,800	2,200	210,000
3,800 × 日 =	× 泊 =		
3,800 × 日 =	× 泊 =		

行が足りない場合は25~41行を選択し、再表示させてください。それでも不足の時は、行を挿入し、必要な関数をコピーしてください。

手数料の上限が自動で入りませんが、上限以下の場合実費を入力ください。

現地国内移動の為、-1日で計上

連続30日以上滞在の場合は、2行目でマイナス計上の為、日当と同日で計上。

長野～羽田空港間の旅費を計上

合計	1,997,457
(千円未満切捨)	1,997,000

合計	3,216,770
(千円未満切捨)	3,216,000

*航空経路	経路番号	航空賃(諸費用込)	搭乗クラス	航空賃	空港税(国内) 税抜	燃油チャージ	空港税(海外)	発券手数料(税抜)	その他	経路
	1	108,918	Y	90,000	2,418	3,000	9,000	4,500		成田→○○→成田
	2	224,815	C	200,000	2,815	3,000	9,000	10,000		関空→○○→関空
	3	135,565	Y	115,000	2,815	3,000	9,000	5,750		関空→○○→関空
	4	129,973	Y	110,000	2,473	3,000	9,000	5,500		羽田→○○→成田
	5	140,473	Y	120,000	2,473	3,000	9,000	6,000		羽田→○○→羽田
	6	55,650	現地国内移動	53,000				2,650		現地国内移動(ホーチミン⇄ハノイ)

II. 直接経費

3. 現地活動費

1,406,000 円

	費目	単価(円)	数量	金額(円)	備考
(1) 車両関係費	車両借り上げ	5,000	45	225,000	単価 : US\$50X@100.00
				0	1渡航2台 1渡航1台
				0	
				0	
				0	
				0	
		小計			225,000
(2) 現地傭人費	通訳	6,000	30	180,000	単価 : US\$60X@100.00
	翻訳	15	100	1,500	1頁 : VND3,000X@0.005
				0	
				0	
				0	
				0	
		小計			181,500
(3) 現地交通費	現地内移動費 (航空賃)	50,000	10	500,000	単価 : US\$500X@100.00
				0	ハノイ⇄ホーチミン往復
				0	
				0	
				0	
		小計			500,000
(4) 現地再委託費	〇〇調査	500,000	1	500,000	〇〇調査 (〇ヶ月X〇検体)
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
		小計			500,000
小計 (1)+(2)+(3)+(4)				1,406,500	
(千円未満切捨)				1,406,000	

Ⅱ. 直接経費

4 本邦受入活動費 4-本邦受入活動費は「普及・実証、案件化、普及促進」のみ計上可 988,000 円

1) 航空賃 535,000 円

受入内容	人数	航空賃	合計
〇〇研修	5	107,000	535,000
			0
			0
			0
小計			535,000
			(千円未満切捨) <u>535,000</u>

2) 本邦受入活動業務費 453,000 円

<u>75,500</u> 円	×	<u>6</u> 日 =	<u>453,000</u> 円
<u>69,800</u> 円	×	<u>0</u> 日 =	<u>0</u> 円
			合計 <u>453,000</u> 円
			(千円未満切捨) <u>453,000</u> 円

Ⅲ. 管理費

980,000 円

直接経費合計額

(除く本邦受入活動業務費)

9,804,000 円 ×

管理费率

10 % =

980,400 円

(千円未満切捨)

980,000 円

【別紙明細書】

① 本邦機材製造・購入費 1,900,000 円

品名	仕様	単価 (円)	数量	金額 (円)	備考
〇〇機器		500,000	2	1,000,000	
△装置		300,000	3	900,000	
				0	
				0	
				0	
(労務費)				0	
本邦機材製造・購入費 計				1,900,000	

② 現地機材製造・購入費 200,000 円

品名	仕様	単価 (円)	数量	金額 (円)	備考
〇〇機器		200,000	1	200,000	
				0	
(労務費)				0	
現地機材製造・購入費 計				200,000	

③ 現地工事費 150,000 円

品名	費目	単価 (円)	数量	金額 (円)	備考
〇〇工事		150,000	1	150,000	
				0	
(労務費)				0	
現地工事費 計				150,000	

(注) 仕様欄には製品のサイズ等の詳細情報を明記して下さい。

(注) 労務費を計上する場合は、仕様・担当業務を入れ、業務費単価、日数を記載ください。

業務従事者名簿

従事者キー	氏名	担当業務	所属先	分類	格付	生年月日	最終学歴	卒業年月
1	国○ ●男□大阪)	業務主任/事業計画策定	株Y○Zホールディングス	Z	2号	1955年10月10日	○○工業大学卒 △△△大学院修了	19**年3月 19**年9月
2	○○ 一朗□大阪)	開発課題1/需要調査	株Y○Zホールディングス	Z	3号	1971年8月10日	○○工業高校卒	200*年3月
7	鈴○ 花子□ハノイ)	環境社会配慮調査	DD○コンサル(株)	B-1	5号	1980年7月21日	○○○○○大学卒	200*年3月
3	△△ ○子□神奈川)	事業化調査/操作指導	株Y○Zホールディングス (補強: SSS大学)	Z	4号	1990年12月2日	○○○○○大学卒	20**年3月
4	○際 E郎□東京)	チーフアドバイザー/開発課題2/市場調査	株FF○コンサルタント	A-1	2号	1966年11月11日	○○○○○大学卒	19**年3月
5	○△ 太郎□東京)	パートナー連携	株FF○コンサルタント	A-1	4号	1965年12月24日	○○○○○大学卒	19**年3月
8	△● 次郎□長野)	運営計画/開発効果	GG○科学	B-2	5号	1999年5月5日	○○○○○大学卒	20**年3月
6	阿部 △△□千葉)	海外市場調査	株FF○コンサルタント	A-1	6号	1990年11月23日	○○○○○大学卒	20**年3月
9	国際 太○□埼玉)	法制度調査	個人	C-1	3号	1970年6月10日	○○○○○大学卒	19**年3月
10	協力 ○○□京都)	システム設計	○○大学	C-2	4号	1966年2月11日	○○○○○大学卒	19**年3月
	<p>行が足りない場合は15~25行を選択し、再表示させてください。それでも不足の時は、行を挿入してください。</p>							

業務委託契約 見積金額内訳書（年度毎内訳）

提案事業名： ○○○国○○○○○○○○○○事業

事業提案法人名： （提案法人名）

（単位：千円）

	2017年度	2018年度	2019年度	合計
I. 人件費（外部人材の活用費としてのみ計上）	0	0	0	0
1. 直接人件費				0
2. その他原価				0
3. 一般管理費等				0
II. 直接経費	0	0	0	0
1. 機材購入・輸送費				0
2. 旅費				0
3. 現地活動費				0
4. 本邦受入活動費				0
III. 管理費				0
IV. 小計	0	0	0	0
V. 消費税及び地方消費税の合計金額（小計の8%）	0	0	0	0
VI. 合計	0	0	0	0